

ファシリテーター養成研修

- ◇ねらい
 - ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）におけるファシリテーター（促進役・解決支援者）の役割と重要性について理解する。
 - ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）における議論や問題解決の場面においてファシリテーターに必要なスキルを習得する。
- ◇特徴
 - 講義及び実習により、会議や住民との協働作業（ワークショップ）において必要とされるファシリテーターのスキルを習得することができます。
- ◇対象者
 - ファシリテーターの基礎知識・スキルを必要とする職員
 - 1回：30名程度
 - ・ファシリテーションスキルのレベルアップを図りたい方
 - ・多数の関係者を含む会議の運営に難しさを感じている方
- ◇実施期間
 - 令和7年9月2日（火）・9月3日（水）
- ◇会場
 - 新潟県自治会館本館 201会議室（2階）

◇科目及び時間等

科 目	時間	目標・内容・期待効果
ファシリテーターとは	5.5	講義・演習を通して、ファシリテーターの役割と必要なスキルを学ぶ。
演習	5.5	ファシリテーター役の演習を通して、ファシリテーションの理解を深める。
まとめ	0.5	全体を振り返り、今後の課題を確認することにより、ファシリテーターの役割と重要性についての認識を深める。
合 計	11.5	

◇研修日程

		9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	16:00	16:30
1日目	受付	開講	ファシリテーターとは			ファシリテーターとは		
2日目	演習					演習		まとめ 閉講

- ◇携行品
 - 筆記用具、職場で使用している名札
- ◇講師
 - （有）F&C ヨシザキ 代表取締役 吉崎 利生 氏

※「ファシリテーター」とは、会議などの集団討議で参加者の意見を引き出したり、話の流れを整理したり、認識の不一致を調整したりする問題解決の支援者、促進役のことをいいます。

昨年度受講者の声

- ◆説明が初心者向けでとても分かりやすかった。
- ◆ワークをやることで自身の経験に落とし込みながら学習できた。